

かわさき市民アカデミー 2026年度 受講生のてびき



学ぶ喜び 深まる生き方 広がる友の輪

- ❖すぐれた講師陣による時代の先を見据えた充実した講座を提供しています。
- ❖知的好奇心を満たす「学びの場」・自己実現を目指す「自分さがしの場」・気の合う友を探す「仲間づくりの場」を提供しています。
- ❖地域社会との結びつきを大切にした「地域協働講座」を設けています。
- ❖受講生の親睦・交流を大切にしています。
- ❖学習成果としての社会参加を応援しています。

認定 NPO 法人かわさき市民アカデミー

〒211-0064 川崎市中原区今井南町 2 8 - 4 1 川崎市生涯学習プラザ3階

TEL 044-733-5590 FAX 044-722-5761 E-mail info@kawasaki-c-academy.jp

ホームページ <https://kawasaki-c-academy.jp/>

も く じ

「2年会員・1年会員・聴講生」という受講生区分を廃止します…「会員制度」の見直し(=廃止)について.....	3
1.「受講生区分」の廃止.....	3
2.「受講料納入方式」について.....	3
1. かわさき市民アカデミーとは	4
2. 学習の進め方	4
(1) 学習目標.....	4
(2) 講座の種類.....	4
(3) オンライン併用講座について.....	5
(4) 学期.....	6
(5) 受講料について.....	6
(6) 学群について.....	7
(7) 抽選について.....	7
(8) 会場.....	8
3. 毎回の学習について	8
(1) 会場の受付で.....	8
(2) 講座・ワークショップの運営について.....	8
(3) 講座中の諸注意.....	9
4. その他受講にあたって.....	10
(1) 自然災害における休講措置基準.....	10
(2) 休講等(災害等を除く)の緊急連絡手段としてのSMS配信について ～SMS(ショートメッセージサービス)～.....	10
(3) その他.....	11
5. 受講申込み等について	11
(1) 受講生募集の時期と受講生募集パンフレットの主な配布場所.....	11
(2) 申込みから受講決定まで(2026年度前期の場合).....	12
6. 運営組織について.....	13
(1) 認定特定非営利活動法人(認定NPO法人)かわさき市民アカデミーとは.....	13
(2) 川崎市生涯学習財団とは.....	14
7. その他、講座・WSに関連・発展した活動.....	14
(1) 受講生・元受講生が参加しているイベントや活動など.....	14
(2) ブックレット・双書.....	14
8. 事務局	14
受講生規約	15



講座風景(人間学講座)



みどり学Ⅱ講座の野外学習

「2年会員・1年会員・聴講生」という受講生区分を廃止します…「会員制度」 の見直し(=廃止)について

1.「受講生区分」の廃止

かわさき市民アカデミーは、その創設時、受講生に「会員」と「聴講生」という2つの区分を設けました。これは一般の大学が有している制度、すなわち、入学金を納め定められた単位を履修し学位を取得することを目指す「学生」と、興味ある講座の受講のみを目的とする「聴講生」という区分を当アカデミーにおいても採用したものです。「学生」を「会員」と呼称することとし(入会金は入学金に相当)、「修了認定」とは一般の大学で言う「学位の取得」に相当するものでした。

その後、修了期間2年を想定していた「会員」に「1年会員」という区分をも加え、現在の「2年会員・1年会員・聴講生」という受講生区分となりました。さらに「聴講生も一定の単位取得により修了認定が可能」という、今から思えば自己矛盾的な制度変更を行ったことから、受講生の間では「会員制度がよくわからない＝会員と聴講生の違いは何？」といった疑問の声が多く寄せられることとなりました。

一方、受講生の意識も大きく変化し、「修了すること」の意義を感じない、興味ある講座の受講が出来れば良い、という受講生が次第に増えてきました。その変化を受けて昨年「修了制度」を廃止する(2024年度で終了)ことと致しました。その結果「2年会員・1年会員・聴講生」という区分は、本来の区分意義を失い、付随区分としての「受講料の納入方式の違い」を示す意義のみが残ることとなりました。

以上の経緯から、今年度を以て、受講生を「2年会員・1年会員・聴講生」と区分することを廃します。今後、受講生は単一の区分(全員を「受講生」と呼称する)となります。

2.「受講料納入方式」について

上述のとおり現在の受講生区分は「受講料納入方式区分」をも付随的に担っています。その受講生区分を廃するのですから、今後は「受講生」夫々が選択する「受講料納入の方式」を用意します。その内容は金額・仕組ともに現在の3方式と変わりはありません。

具体的には、聴講生に適用されていた納入方式を「単期コース」、1年会員に適用されていたそれを「1年コース」、2年会員のそれを「2年コース」とします(現在2年会員の1年目の方は来年度「2年コース」の2年目に移行とします)。

1. かわさき市民アカデミーとは

かわさき市民アカデミー（以下「アカデミー」という）は、1993年10月に開学し、市民が生涯にわたる学習と社会参加を通して積極的に生きることを支援し、活力ある地域社会の創造をめざす市民のために高い専門性を備えた継続的な学習の場を提供しています。受講生が、お互いに学びあい、高めあうことを大切にしています。武蔵小杉の生涯学習プラザを中心に、年間約100講座を開催し、年間受講登録者数延5,400名（2025年度）が学んでいます。

運営は、市民・受講生が中心となった“市民による運営”を目指し、NPO法人かわさき市民アカデミー（2007年設立、2015年に認定NPO法人の認可を受ける。以下「NPO」という。）が行っています。具体的には、講座運営の中心となる受講生有志による運営世話人の他、受講生のご協力による当番、NPO理事・事務局職員、コーディネーター・講師、（公財）川崎市生涯学習財団（以下「財団」という。）職員、野外学習サポーターがそれぞれの役割を担いながら、皆で協力して運営を行っています。

講座やワークショップの全体的な企画・調整は、学者・研究者などで構成されている「カリキュラム企画・編成委員会」（委員長は、馬場康雄学長）が中心となって実施しております。

2. 学習の進め方

アカデミーでは、様々な講座やワークショップ（WS）を展開しており、系統的・継続的な学習を推奨しています。

（1）学習目標

自らの課題意識に基づく
学習・研究によって、
現代社会への理解を深め、
市民としての自立を
めざします。

学習成果を
地域社会に還元していく
道すじを学びます。

学園生活をとおして、
より豊かな人間関係を築き、
人生の新たな価値を
見出します。

（2）講座の種類

①講座（授業時間は主に90分）

講義形式の講座です。講師からテーマごとに講義を聞きます。

②ワークショップ（WS）（授業時間は主に120分）

講師と受講生や受講生同士の双方向の意見交換、質疑などを通じて、受講生が主体的に学習テーマを掘り下げる、演習形式または体験型の講座です。自主研究を発表し合う講座もあります。採り上げるテーマや参加人数によってその運営の仕方は様々です。

③短期集中講座（授業時間は90分）

1講座3回の講義を原則として、絞られたテーマを集中的に学びます。

④連携講座（授業時間は90分）

連携（昭和音大）講座は、昭和音楽大学との連携によって開講する講座です。新百合ヶ丘の同大学南校舎のコリホールを会場として、オペラをテーマに研究者・音楽家が登壇します。

連携（アジア航測）講座は、アジア航測株式会社との連携によって開講する講座です。アジア航測は、航空機や衛星を活用した撮影・計測による空間情報をベースとした防災、環境、社会基盤のコンサルティングを行う会社です。2026年度は後期に開講する予定です。

⑤地域協働講座（授業時間は主に90分）

2011年度から（公財）川崎市生涯学習財団のシニア活動支援事業の一環として行っている講座です。社会参加と学習成果の地域への還元（地域課題の解決）を狙いとして実施されます。財団とNPOの協働で地域協働講座企画委員会をつくり、講座の企画やカリキュラム作成及び運営等について進めていきます。福祉やまちづくり、教育、生活、健康、企業連携、大学連携など地域との密着性が高い講座を開講しています。

⑥特別講座（授業時間は主に90分）

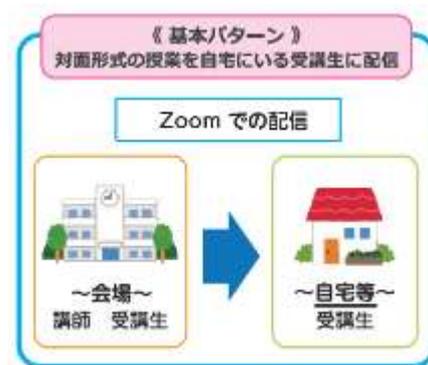
不定期に実施する講座です。ホームページなどで適宜ご案内します。

- * 野外学習…自然観察、まち歩き、施設見学など会場以外で学習を行います。
- * オンライン併用講座…ご自宅等でオンライン受講できる講座もあります。
- * 遠隔講義：講師の都合により、講師が会場以外で講義を行い、受講生が会場のスクリーンまたは自宅等で受講することです。

（3）オンライン併用講座について

①現在、アカデミーで実施しているオンライン併用講座

オンライン併用講座は、会場での対面形式の講座をビデオ会議システム Zoom を使用して同時配信し、ご自宅などで会場以外でも受講できる形式の講座です。



②オンライン併用講座受講までの流れ

ホームページ（「オンライン併用講座について」）に詳細な説明がありますのでご利用下さい。

- ・**受講申込み**：お申込みの際に、「会場受講」「オンライン受講」の選択肢がありますので、どちらかをお選びください。
- ・**受講確定通知**：オンライン受講が可能か、受講決定通知でお知らせいたします。
※オンライン受講者が著しく少数の場合は、会場受講のみになる場合があります。
- ・**講座当日まで**：講座受講のための Zoom 接続情報、資料は、原則講座前日午後までにメールでお送りします。
- ・**開講期間中**：開講期間中に受講形式の変更（会場受講⇔オンライン受講）はできません。受講に際しての注意事項、資料送付、出席確認、質問の仕方などについては、ホームページの「オンライン併用講座について」を必ずご一読ください。

(4) 学期

前期（4月～9月）・後期（10月～翌年3月）の2学期制です。

(5) 受講料について

区 分		単期コース	1年コース	2年コース
適用期間		半年(1期)	1年間(2期)	2年間(4期)
募集時期		前期・後期	前期のみ	前期のみ
コース登録料(再登録も含む)		—	11,710円	20,080円
講座 (ご参考)	12回講座	20,080円～	15,060円～	13,380円～
	6回講座	10,040円	7,530円	6,690円
各講座の受講料は日程表をご確認ください				
ワークショップ (ご参考)	12回WS	20,080円	18,530円	
	6回WS	10,810円	9,270円	
各ワークショップの受講料は日程表をご確認ください				
短期集中講座		5,020円	3,770円	3,350円
連携講座		11,040円	8,530円	7,690円
地域協働講座	10回講座	11,500円		
	5回講座	5,500円		

※金額は税込みです。

- ① コース登録料は前期のお申込み時に一括してお支払いいただきます。選択された期間終了後も1年コース・2年コースを継続(再登録)する場合は新たにコース登録料をお支払いいただきます。
- ② 開講日前日正午までに、全ての講座・WSの受講をキャンセルされた場合、コース資格は失効します。(コース登録料の返金は登録時の登録取消しの場合のみとし、登録期間中に講座・WSを受講しない場合のコース登録料の返金はいたしかねます。)
- ③ 学期(前期・後期)毎に受講希望講座を申込み、受講料をお支払いいただきます。
- ④ 講座によって受講料の他に交通費、教材費、資料代など別途負担していただく費用があります。各講座の日程表の「連絡事項」をご確認ください。
- ⑤ 受講料等のお支払いは、預金口座振替をご利用ください。初めてお申込みの方や既受講生で預金口座振替のお手続きがお済みでない方はゆうちょ銀行の払込み(アカデミーより払込取扱票をお送りします)となります。
- ⑥ 受講講座変更等締切日、受講料の払込取扱票での納入締切日以降、開講前までに受講のキャンセル、申込み講座の変更をする場合は、開講日前日正午(土日祝日の場合はその前日)までに事務局に電話でご連絡ください。キャンセルおよび変更の場合、手数料(手続き1回につき1,000円)を差引いて手続きをさせていただきます。開講日前日正午以降のキャンセルについてはいかなる理由をもっても返金いたしかねます。詳細は事務局にお問合わせく

ださい。

- 申込み締切り日までに申込みがお済みの方は、締切り日以降ホームページからの変更・キャンセルはできません。事務局へその旨ご連絡下さい。

(6) 学群について

アカデミーでは、系統的・継続的な学習の目安として、互いに関連の深い領域を緩やかにまとめています。2025年度より、修了認定制度の廃止に伴い、修了認定に要していた、入会時の「学群選択」は不要となります。

(2026年度前期現在)

学群	学群に属する講座・WS名
政治・経済・社会	政治・社会（講座・WS）、国際関係（講座・WS）、経済（講座・WS）、現代事情（講座）
歴史・文学・人間学	日本史（講座・WS）、世界史（講座）、文学（講座・WS）、人間学（講座・WS）、映像・メディア講座
自然・環境・みどり	いのちの科学（講座）、宇宙と地球の世界（講座）、科学が拓く新世界（講座）、環境とみどり（講座・WS）、みどり学Ⅰ（講座）、みどり学Ⅱ（講座）、野の自然学（講座）、山の自然学（講座）
音楽・芸能	音楽Ⅰ（講座）、音楽Ⅱ（講座）、音楽Ⅲ（講座）、日本の伝統芸能（講座）、音楽・芸能（WS）
美術	美術Ⅰ（講座）、美術Ⅱ（講座）、美術Ⅰ・Ⅱ（WS）、
川崎学	自然Ⅰ（講座）、自然Ⅱ（講座）、歴史（講座）、学び・歩くかわさき（講座）、まち歩き（WS）
エクセレント講座とは、学群横断的な講座です。	
エクセレント	エクセレントⅠ（講座）、エクセレントⅡ（講座）、エクセレントⅢ（講座）

(7) 抽選について

- 応募多数で定員を超えるため抽選になった場合、アカデミーを初めて受講いただく方には受講料の納入コース区分にかかわらず一定率の優先枠を用意しています。
- 抽選になった場合の優先順位は以下の通りです。
 - ①当該講座・ワークショップの運営世話人
 - ②アカデミー新規受講生(2科目まで、講座定員の10%以内)
 - ③ ①②以外の申込み者

※抽選により受講決定をした方が、別の方に受講の権利を譲渡することはできません。

(8) 会場

講座・ワークショップの会場は次の通りです。事務局は生涯学習プラザ3階です。

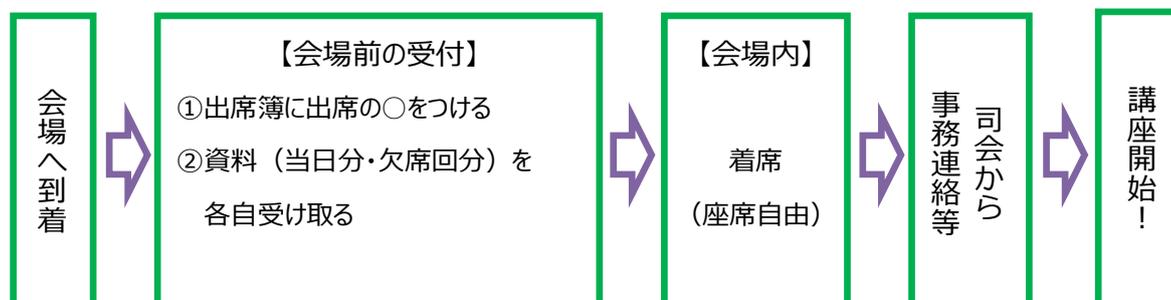
- ・川崎市生涯学習プラザ（武蔵小杉） ・高津市民館（武蔵溝ノ口・溝の口）
- ・ミュージア川崎市民交流室（川崎） ・大山街道ふるさと館（武蔵溝ノ口・溝の口）
- ・昭和音楽大学南校舎（新百合ヶ丘）
- ・新百合21ビル地下2階（多目的ホール、会議室）（新百合ヶ丘）

3. 毎回の学習について

(1) 会場の受付で

- ①出席時には、必ず出席表に○印を付けてください。従来ご使用いただいていた学習記録表は、個人の出欠確認のために引き続きご使用いただけます。但し、残部がなくなりましたら配布を終了させていただきますのでご了解ください。
- ②資料（当日分・欠席回分）は各自お取りください。
会場受講の方で、欠席回分の資料は次回出席の際に会場でお受け取り頂くことを原則としていますが、諸事情で郵送を希望される場合は、送料等を都度ご負担いただきます。
- ③殆どの講座・ワークショップは、講座開始5分前位に事務連絡等のアナウンスがあります。

<会場到着から講座開始までの流れ>



(2) 講座・ワークショップの運営について

市民による市民のための学習活動を目標にかかげております。従って、受講生の皆様には講座・ワークショップ運営のご協力をいただいております。

当番・運営世話人としての活動は無償になりますが、講座運営のための必要経費はNPOの規定により清算しています。また、活動中のケガに備えてNPOで傷害保険に加入しています。

①当番

講座により、授業開始前の準備や終了後の片付けなど講座運営のお手伝いを学期に1回程度の当番制によりお願いしております。

②運営世話人制度

講座・ワークショップのスムーズな運営・進行を行うため、運営世話人を講座・ワークショップごとに受講生の中から毎学期募集・登録しております。NPO事務局や担当理事と共に開講前の準

備、講座開催中の資料の準備、事務連絡、機材操作、消毒・換気、オンライン対応等を行っていただいております。その活動の内容は講座・ワークショップごとに異なりますが、世話人として講座の企画や運営を行ったり、講師との懇親会に参加する楽しみもあります。ぜひとも各講座の運営世話人に声をかけてみてください。

また、野外学習講座は、講座中の事故やけがなどの可能性があり、安全面のサポートが欠かせません。そこで、「野外学習に関する安全管理規程」に則り、様々な安全対策を講じています。運営世話人は、担当理事やサポーターと連携し安全確保のための体制を整える役割を担います(詳しくは「野外学習における安全管理実施ガイドライン」)。



(3) 講座中の諸注意

- ① 講師・受講生の肖像権・著作権保護のため学習中の写真撮影や機材での録音等・録画は禁止です。(講師・受講生の許可なく講座内容・風景等をブログ・SNS等に掲載することも禁止です。)
- ② 配付した資料等の無断転用・転載は、禁止します。
- ③ 学習内容に関する質問等は、講座によって、講座中に行う方法と、所定の質問票をご利用いただく方法があります。講座終了後の講師への個人的な質問・お願い等はご遠慮ください。講座へのご意見・ご要望等は、NPO 担当理事又は NPO 事務局にお申し出ください。
- ④ 講座中、携帯電話の電源はお切りになるか、マナーモードにするようお願いいたします。通話は、ご遠慮ください。
- ⑤ 講座中の事故等は自己責任が原則です。特に野外学習の際には、各自の体調管理や持ち物、服装、当日の安全確保にはご自身の責任で十分に注意しながら参加くださいますようお願い申し上げます。また、ご自身で加入されている傷害・賠償責任保険が野外学習中の傷病や事故等へ適用されるかどうかについても確認をお願い申し上げます。
- ⑥ 開講後の受講形式(会場受講 ↔ オンライン受講)への変更はできません。
- ⑦ 現在、マスク着用は個人の判断が基本となりますが、かわさき市民アカデミーでは、シニアの方が多く受講されておりますので、厚生労働省より示されている「周囲の方に感染を広げないために」「ご自身を感染から守るために」(2023/3/13)を参考に、感染症予防対策として引き続き、マスクの着用を推奨してまいります。それから、体調の悪いときのご受講もお控えくださいますようお願い申し上げます。感染症予防対策については、今後も状況を見ながら臨機応変に対応してまいります。また、今後の状況の変化によって予告なく変更になる場合があります。
- ⑧ 休講等(災害等を除く)の緊急連絡手段としてのSMS配信での連絡方法を導入しています。SMS配信に関する詳細は、別紙「休講等(災害等を除く)の緊急連絡手段としてのSMS配信について」

SMS（ショートメッセージサービス）～」をご参照ください。

⑨日程、学習内容、講師、会場は変更する場合があります。休講になった場合は後日何らかの形で補講を行います。

4. その他受講にあたって

(1) 自然災害における休講措置基準

	自然災害	措置基準
1	暴風等	講座・WS 開始 2 時間 30 分前に、川崎市に暴風警報もしくは特別警報が発表されている場合は 休講 。
2	大雪	講座・WS 開始 2 時間 30 分前に、川崎市に大雪警報が発表されている場合は 休講 。
3	地震	川崎市内で震度 5 強以上の地震を観測した場合は 休講 。

原則として補講を後日実施します。

備考

- 大雨・洪水警報は対象外とします。
- 自然災害により、午前 8 時の時点で首都圏の公共交通機関の運休が分かった場合は休講にします。
- 自然災害の措置基準による休講の場合の対応
 - ・休講の連絡をいたしませんのでご注意ください。
 - ・警報等の発表並びに交通機関の運行状況の確認は、テレビ及びラジオ等の報道で行ってください。
 - ・TVK テレビ・川崎市防災ポータルサイト(<https://portal.kikikanri.city.kawasaki.jp/>)でも、川崎市の情報を入手できますのでご利用ください。
- 自然災害以外で休講の場合の対応
 - ・学長、理事長、財団との連絡調整を踏まえて事前に事務局より休講の連絡をいたします
- 補講が講師の都合等で実施できない場合は、何らかの形で補填します。

(2) 休講等（災害等を除く）の緊急連絡手段としてのSMS配信について

～SMS（ショートメッセージサービス）～

かわさき市民アカデミーでは、講座・WS の休講等（災害等々を除く）については、休講以前に授業がある場合は授業で連絡し、急に休講となる場合は下記のような対応を取っています。

- ① 休講日までの間に授業が 1 回もない場合（休講日まで 1 週間程度ある場合）
 - ・原則ハガキで連絡をする。（FAX、メール等も併用）
- ② 開催日当日あるいは直前に休講が判明した場合
 - ・電話で連絡をする。

上記の①②の連絡手段として、SMS 配信での連絡方法を導入しております。

つきましては、受講申込み時に携帯番号をご記入いただいた方、既にアカデミーに携帯番号を登録頂いている方は、中止連絡用の配信リストに自動登録させていただきますので、ご了承くださいようお願い申し上げます。

SMS 配信ではなく、電話・メール・FAX いずれかでの連絡を希望される方は、事務局にご連絡をお願いいたします。また、野外学習のある講座・ワークショップの受講生で、既に電話連絡を希望する旨をご連絡いただいた方は、再度のご連絡は不要です。

SMS 配信に関する詳細は、別紙「休講等（災害等を除く）の緊急連絡手段としてのSMS 配信について～SMS（ショートメッセージサービス）～」の裏面をご参照ください。その他ご不明な点がございましたら事務局までお問い合わせください。

（3）その他

- ① 駐車場や飲食に関しては、各施設のルールに従ってください。
- ② 講師や受講生の住所・電話番号等は、お知らせすることはできません。
* 個人情報について、講座・ワークショップは「特定非営利活動法人かわさき市民アカデミー個人情報保護方針」に基づき適正に扱います。
- ③ 事務局と担当理事が講座・WS の受講風景・イベント等の様子を撮影いたします。撮影物（写真・動画等）は、活動報告としてホームページ・各種印刷物等に使用させていただくことがあります。予めその旨ご承諾いただきますようお願いいたします。
当該使用・掲載に問題がある場合は、アカデミー事務局員までお申し出ください。

5. 受講申込み等について

（1）受講生募集の時期と受講生募集パンフレットの主な配布場所

年2回、1～2月と7～8月に受講生の募集を実施しております。詳しくは受講生募集パンフレットをご覧ください。受講生募集パンフレットは、市内の市民館、図書館のチラシ展示コーナーで配布しています。また、受講生募集説明会、ホームページ等を通じて募集内容の詳細をお知らせしております。

受講申込みに関するお問い合わせは事務局までお願いいたします。



(2) 申込みから受講決定まで (2026年度前期の場合)

申込みから受講当日まで(2026年度前期)

◇受講申込み書による申込み

1月8日(木)～

- ・FAX⇒事務局 FAX 番号へご送信の後、事務局へ FAX の到着確認の電話をお願いします。
- ・郵送⇒事務局住所へご送付ください。
- ・持参⇒事務局にご持参ください。

◇ホームページからの申込み

1月14日(水) 13:00～

- ・ネットメンバーの方はホームページの「ネットメンバーログイン」からお申込みください。
- ・新規申込みの方は先にネットメンバーへの登録をお願いします。
- ・受講料等口座振替のお手続きがお済みでない方は払込み手数料をご負担いただきます。

◇申込み締切日 2月18日(水) 申込み者多数の講座・ワークショップは締切りに後に抽選を行います。

- ・申込み締切日を過ぎてても定員に満たない講座・ワークショップについては先着順で申込みを受付けます。最新の募集状況は事務局 (044-733-5590) にお問合わせください。

◇受講決定通知 発送 3月初旬に到着予定

3月5日(木)までに受講決定通知がお手元に届かない方は事務局 044-733-5590 にお問合せください。

- 「受講のしおり」「講座・ワークショップ 初日の開始時刻と会場一覧表」等が同封されています。
- ・抽選で落選した方にはキャンセル待ち番号をお知らせします。
- ・「追加募集中の講座・ワークショップ一覧」も同封しますので、他講座の受講もご検討ください。

◇受講料等口座振替の場合 振替日 3月23日(月)

(口座登録の手続きが完了された方のみ)

- ・3月11日(水)までに事務局に追加・変更・キャンセルのご連絡頂きましたら、その金額を反映して口座振替を行います。
- ・残高不足等により口座振替ができなかった場合、または 3月12日(木)以降に追加申込みをした講座等の受講料は、別途お送りするゆうちょ銀行の「払込取扱票」で払込みください(払込み手数料はご負担ください)。

◇「払込取扱票」で払込みの場合
払込み締切日 3月11日(水)

- ・新規受講生および口座振替手続きが未了の継続受講の受講生には、ゆうちょ銀行の「払込取扱票」を同封しますので払込みください。

◇受講初日 会場受講の方

- ・「講座・ワークショップ 初日の開始時刻と会場一覧表」をご覧の上、各会場においでください。

◇受講初日 オンライン受講の方

- ・原則、前日夕方までに、Zoom の接続 URL および資料を送信します。開始 5 分前までに接続してご準備ください。



記念品

記念品



新規受講生紹介キャンペーンもご活用ください！

現在のアカデミー受講生が、新たにご友人やご家族などアカデミーの受講を希望されている方をご紹介いただき、その方が新規に講座をお申込みいただいた場合に、受講料納入の確認後、各講座が開講してから、ご紹介者の受講生と紹介された新規受講生それぞれに図書カード 500 円分をさしあげます(ご紹介 1 人に付き図書カード 1 枚差し上げます)。なお、短期集中講座、連携講座、地域協働講座、特別講座は対象になりません。申込み用紙はホームページからもダウンロードできます。詳しくは、事務局にお問い合わせください。

6. 運営組織について

(1) 認定特定非営利活動法人（認定NPO法人）かわさき市民アカデミーとは

かわさき市民アカデミーの運営組織



2007年に市民・受講生が中心となってかわさき市民アカデミーの“市民による運営”を目指し「NPO法人かわさき市民アカデミー」が創設されました。2015年12月には認定NPO法人の認定を受けました。

アカデミーの講座・ワークショップは市民・受講生自らの手による運営を目指しており、受講生の皆様にも講座・ワークショップの運営に運営世話人や受付当番としてご協力いただきながら、NPO理事・参与、コーディネーター・講師、財団職員、野外学習サポーター、事務局職員、がそれぞれの役割を担いながら、皆で協力して運営を行っています。



かわさき市民アカデミー学長
東京大学名誉教授
馬場 康雄



認定NPO法人かわさき市民アカデミー理事長
東京大学名誉教授
太田 猛彦



認定NPO法人かわさき市民アカデミー顧問理事
東京大学特別荣誉教授 東京理科大学荣誉教授
藤嶋 昭

～副学長・カリキュラム企画・編成委員（2025年1月現在）～



副学長
樹木匠
石井 誠治
(みどり学)



副学長
東京大学名誉教授
木村 学
(宇宙と地球の世界、科学が拓く新世界)



副学長
元日本大学教授
関 幸彦
(日本史、協力:エクセレント)



副学長
神奈川県立歴史博物館館長
望月 一樹
(川崎学)



日本女子大学准教授
伊藤 由希子
(人間学)



桐朋学園大学特任教授
梅津 時比古
(音楽)



東京大学大学院教授
蔵治 光一郎
(環境とみどり)



東京大学名誉教授
小松 久男
(世界史、協力:エクセレント)



東京大学名誉教授
小森 陽一
(文学)



日本科学技術フェーリスト会理事
佐藤 年緒
(いのちの科学)



信州大学名誉教授
都築 勉
(政治・社会)



多摩美術大学名誉教授
鎌川 春樹
(美術)



法政大学名誉教授
柳沼 壽
(経済)

(2) 川崎市生涯学習財団とは

公益財団法人川崎市生涯学習財団（以下「財団」という）は、市民の学びと活動を支援するための講座等の開催、学習情報の収集および提供、学習の成果を社会還元・地域貢献できるシステムづくり等を行っております。アカデミーは設立当初財団によって運営されてきました。2011年度からはNPOが全面的にアカデミー運営を実施しておりますが、財団は引き続き協働という形で支援していきます。

7. その他、講座・WSに関連・発展した活動

(1) 受講生・元受講生が参加しているイベントや活動など

アカデミーでは、毎年4月上旬に開講式を開催しており、多くの受講生が参加しています。例年、式典、NPOより（オリエンテーション）、記念講演会の3部構成になっています。

また、アカデミーでの受講をきっかけに、受講生や元受講生が主体的に市民活動や勉強会のグループを作ったり、交流を深めたりしています。講座・WSによっては、学期末などに受講生同士または講師やコーディネーターを交えて懇親会を行っています。グループについては、地域福祉活動、文化活動、環境・自然保護、国際交流など、幅広い分野にわたって活躍しており、中には20年以上継続しているグループもあります。

(2) ブックレット・双書

ブックレットは、かわさき市民アカデミーで行われた講座の記録を基にして、講義をされた講師の先生が加筆・修正を行って読みやすい冊子にしたものです。人文学・社会科学・自然科学すべての分野を対象としています。

双書は、かわさき市民アカデミーの講座にかかわる講師や受講生が特定の研究テーマに基づいて執筆した書籍です。講座での学習を発展させた内容となっています。

2016年11月からは、川崎学講座に関わる講師が講座内容をもとに執筆した川崎学双書シリーズの刊行も行っています。郷土川崎を知り、地域学として学ぶ絶好の書です。

それぞれの出版物は、NPO事務局または北野書店（店舗本店TEL044-511-5491 FAX044-511-2340）で購入できます。

8. 事務局

お問い合わせ、ご連絡、受講申込みは下記までお願いいたします。

認定NPO法人かわさき市民アカデミー事務局

〒211-0064 川崎市中原区今井南町 28-41 川崎市生涯学習プラザ3階

TEL 044-733-5590 FAX 044-722-5761

E-mail info@kawasaki-c-academy.jp

ホームページ <https://kawasaki-c-academy.jp/>

お問い合わせは、平日9時～16時

受講生規約

(目的)

- 第1条** この受講生規約（以下「本規約」という。）は、NPO 法人かわさき市民アカデミーが運営する「かわさき市民アカデミー」（以下「アカデミー」という。）が提供する講座、ワークショップ、その他講座（以下「講座」という。）を受講する者（以下「受講生」という。）に適用する。
- 2 本規約は、受講生が講座を受講するに当たり、アカデミーの運営等に関し遵守すべき基本的な事項について定める。
- 3 本規約に定めのない事項で、受講生に周知する必要がある事項については、受講生に別に提供する、パンフレット、ホームページ、その他文書による。

(受講申込・受講料)

- 第2条** 講座の受講申込みをしようとする者は、受講申込書又はホームページ上の申込フォームに必要事項を記載又は入力し、アカデミー事務局に提出しなければならない。
- 2 アカデミー事務局は、申込締切日までに前項の申込みがあったときは、第3条各号に該当した場合を除き、受講決定通知を受講申込者に対し送付するものとする。
- 3 前項の通知を受けた受講申込者は、別に定める受講料及び教材費等（以下「受講料等」という。）を指定された方法により、納入期限日までに納入しなければならない。
- 4 講座を継続して受講する受講生は、原則として預金口座振替の手続により受講料等を納入するものとする。この場合において、受講料等は、前期は3月20日（休日の場合には翌金融機関営業日。以下同じ。）、後期は9月20日に指定された預金口座から引き落とすものとする。
- 5 前4項の規定は、特別講座には適用しない。

(受講の不承認)

- 第3条** アカデミーは、受講申込者が次の各号に該当する場合は、受講を認めないことができる。
- (1) 講座の定員を超える申込者があり抽選を行った結果、落選となった場合
 - (2) 過去に本規約に違反し、受講生資格の停止処分を受けたことがある場合
 - (3) 受講申込書の記載事項に重大な虚偽記載があった場合

(受講生の権利)

- 第4条** 第2条に定める手続きにより受講生となった者は、次の権利を有する。
- (1) 受講決定通知を受けた講座について、申込みした受講形式（会場又はオンライン）による受講
 - (2) アカデミーが主催する各種イベントへの参加
 - (3) アカデミーの運営、講座内容等に関する提言
 - (4) アカデミーの講座を円滑に運営するための支援・参画

(禁止行為)

- 第5条** 受講生は、次の行為を行ってはならない。
- (1) 講師が作成し、配付する資料、データ等について、これを無断で他の媒体に掲載し若しくは公表する行為又は第三者に有償・無償を問わず譲渡若しくは貸与する行為
 - (2) 講座を録音、録画又は撮影する行為（アカデミーが許可した場合を除く。）
 - (3) オンライン受講する場合において、受講生に通知した URL、ID、パスワード等を第三者に開示する行為又はオンライン講座を第三者に視聴させる行為
 - (4) 講師、受講生、世話人、役員、事務局職員等に対する、名誉若しくは信用を失墜させる行為、誹謗中傷する情報を流す行為、恐怖心を抱かせる行為、暴力行為又は暴言、不当な要求等の迷惑行為

(受講生資格の停止)

第6条 アカデミーは、受講生が次の各号のいずれかに該当したときは、当該受講生に対し通知又は勧告し、事前に弁明の機会を与えた上で、NPO 法人かわさき市民アカデミー理事会の議を経て、受講生の資格を停止することができる。

- (1) 前条に定める禁止行為を行ったとき。
- (2) 法令又は公序良俗に反する行為を行ったとき。
- (3) 受講申込書に重大な虚偽記載をしたことが判明したとき。
- (4) 前各号に準ずるものとしてアカデミーが受講生として不適格と判断したとき。

(受講生資格の停止に伴う権利の喪失等)

第7条 受講生は、前条の規定によりその資格を停止されたときは、第4条に定める受講生の権利を失うものとする。

- 2 アカデミーは、受講生の資格を停止したときは、当該受講生が既に納入した受講料のうち未受講の期間に係る受講料を返還するものとする。

(受講生の協力)

第8条 受講生は、アカデミーの講座が市民の自主運営、すなわち受講生の協力により成り立っていることに鑑み、主体的かつ自発的に、受講生有志である運営世話人等による講座運営に協力するよう努めるものとする。

(損害賠償請求)

第9条 アカデミーは、受講生の本規約に反する行為によって損害を受けたときは、当該受講生に対し、アカデミーが受けた損害について賠償を請求することができる。

(受講生規約の変更)

第10条 アカデミーは、本規約について、円滑な運営のために必要と判断したときは、変更内容に応じて適切な手続きを経て変更することができる。

- 2 変更後の規約は、アカデミーのホームページに公開した時点で、効力が生じる。

附 則

本規約は、令和6年9月4日から施行し、2025年度前期の受講生から適用する。

本規約は、令和7年12月16日から施行し、2026年度前期の受講生から適用する。

ご寄附のお願い

アカデミーの事業を将来にわたって維持し、一層発展させるため、皆様からのご支援をお願いしております。

ご寄附をいただくことで、アカデミーの財政基盤の強化と継続的に安定した運営が期待されます。

皆様からお寄せいただきましたご寄附につきましては、アカデミー事業のさらなる拡充や受講生の学習成果の活用等による地域社会への貢献等に活用させていただきます。

認定NPO法人とは、NPO法人のうちで、その運営組織及び事業活動が適正であって公益の増進に資するものにつき一定の基準に適合したとして所轄庁の認定を受けたNPO法人をいいます。認定NPO法人への寄附金は税額免除の対象(2,000円以上の場合)になっております。

また、「遺贈」又は「相続財産からの寄附」もお受けしています。

具体的な手続きについては相続に関する専門家がサポートしますので事務局までご連絡ください。